



今月の郷育人は、
研修で郷育カレッジ
にかかわった松尾
悠里さんです

郷育カレッジ研修生の松尾 悠里さん

私はインターンシップ研修生として約1週間、郷育推進課でお世話になりました。生まれてからずっと福津市に住んでいますが、意外と知らないことが多く、毎日驚きの連続でした。その一つが「郷育カレッジ」です。広報などで少し目にしたことはありましたが、どんなことが行われているか、私はほとんど知りませんでした。しかし、実際にかかわってみて、郷育カレッジの素晴らしさを体感することができました。

「古文書講座」では、当日の悪天候にもかかわらず、受講生のかたがたが懸命に足を運んで参加されている姿を見ることができました。講義中も大変熱心に聴いていらして、学生が本業である私も顔負けでした。講師も郷育カレッジ生ということで、まさに市民が主体となった学びの場だと感じました。

また、研修期間中の講座では、夏休みということもあり、多くの子どもの参加がありました。「給食の先生と一緒にクッキング」の講座では、子どもたちは積極的に調理をしていました。普段何気なく食べている給食メニューを、それに込められた思いを感じながら自分で作るの、夏休みの良い体験になったのではないのでしょうか。

子どもから高齢者まで多くのかたがたが、郷育カレッジを通して学び、時には教え、地域で活躍されています。一人でも多くのかたがたに、郷育カレッジを知ってもらい、ぜひ参加していただきたいと思いました。

光陵高校生が講師に?!

夏休みを利用して、光陵高校の福津市の自然を学ぶ会(うみがめクラブ)が講師になった講座もありました。

8/10 “うみがめ”をきっかけに～福津の貴重な自然を考える



カレッジ生は、まるで高校生のように教室で机を並べて話に耳を傾けていました。



学校内の展示室や水槽の生き物たちを見学しました。

無料で体験!!

郷育カレッジ公開講座のお知らせ

どなたでも参加できますので、カレッジ生ではない人も、この機会に郷育カレッジを体験してみてください。

学校と地域のむすびつき

地域でつくるコミュニティスクール

将来を担う子どもたちは、学校、地域、家庭がみんなで協力してはぐくんでいかなければなりません。市内で進められている教育の取り組みについてお話しします。皆さんも住んでいる地域を思いながら、子どもたちの未来づくりについて一緒に考えてみませんか?

- ◆日 時 10月7日(木) 10:00~11:30
- ◆会 場 市文化会館(カメリア) 大研修室
- ◆講 師 市教育委員会職員
- ◆定 員 50人 ◆参加費 無料
- ◆申込方法 9月21日(火)から電話受付(8:30~17:00)
- ◆託 児 あり 10日前までに申し込み(要予約)※生後6か月~就学前まで/1人300円

受付・問い合わせ 市郷育推進課 ☎52・4969

地域に 広げよう 郷育の輪

8月18日にナーシングケアで、緑町盆踊り保存会の皆さんが「雉のめんどり」を披露されました。「雉のめんどり」は、江戸時代から福岡浦で続く、伝統ある踊りです。現在でも保存会の皆さんを中心に、地域で受け継がれています。涼しげな浴衣で踊る姿は華やかで、入所者のかたがたも笑顔でご覧になっていました。

地域の伝統文化を守り、受け継いでいく“郷育”を実践している保存会の皆さんの今後のご活躍を願っています。



夏休み 郷育カレッジ! こどもチャレンジ!

夏休み期間中のカレッジは、子どもたちが多く参加しました。みんなで楽しみながら、見たり、聞いたり、さわったり、物をつくったり、体を動かして汗を流したり、きっと忘れられない思い出になったことでしょう!



7/22 登山で健康!

7/23 やさしい折り紙

7/25 カフトガニの産卵調査

7/27 玄界灘の魚たち、とってさわって

7/29 正しい姿勢と“バランスガ”アップ

7/30 ニッポンバラタナゴを見よう

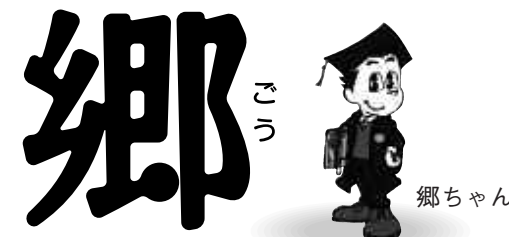
8/4 “カローリング”を体験してみよう

8/17 体験!ヒップホップダンス

8/19 給食の先生と一緒にクッキング

8/21 夏の星座を見つけましょう

ふるさとメッセージ



かわら版
vol.68

「郷育」の「郷」は、ふるさとや地域、自分たちの住んでいるところと考えています。そして「育」は、その地域によって育てられ、また地域を育てていく姿をイメージしています。

郷育推進課 ☎52・4969

郷育カレッジ生
追加募集中!!!

